

数値目標について

1. 現状

①減量化目標

	平成 17 年度	平成 33 年度	減量化目標	平成 22 年度	22 年度達成率
一人一日当たり収集ごみ量	653.7g/人・日	588.3g/人・日	約 10%	563.5g/人・日	約 13%減
一日当たり直接搬入ごみ量	16.9 t/日	15.2 t/日	約 10%	15.9 t/日	約 6%減

家庭系一般廃棄物の一人一日当たりの排出原単位は、当初 33 年度目標の 588.3/人・日（10%削減）を 21 年度（566.9/人・日）で達成し、22 年度も引き続き減少傾向にある。

事業系一般廃棄物の一日当たりの排出量は 15.9 t/日であり、基本計画値では平成 29 年度の目標数値を達成できている。

②再資源化目標

	平成 17 年度	平成 33 年度	再資源化目標	平成 22 年度	22 年度達成率
一人一日当たり資源回収量	約 155 g/人・日	約 196 g/人・日	約 26%増	約 132 g/人・日	約 15%減
再生利用量	4,601 t/年	5,655 t/年	約 23%増	3,809 t/年	約 17%減
再生利用率	約 16%	約 22%	約 6%増	15.4%	約 0.6%減

再資源化目標値は、22 年度段階でいずれも対 17 年度より減少している。

再資源化目標の基礎数値は、乙訓環境衛生組合に搬入される資源化物及び古紙回収量であるが、双方とも減少傾向にあり現状のままでは目標数値を上げていくのは厳しい状況にある。

③最終処分量削減目標

	平成 17 年度	平成 33 年度	削減目標	平成 22 年度	22 年度達成率
最終処分量	3,820 t/年	3,365 t/年	約 12%減	3,491 t/年	約 9%減

基本計画値では平成 29 年度の目標数値を達成できている。

今後、廃棄物の減量に伴い最終処分量も減少していくと予想される。

2. 目標数値の見直し

当初設定した目標数値のうち、減量化目標は平成 22 年度ではほぼ達成できているが、再資源化目標数値については、目標達成は厳しい状態にある。

そこで目標数値の見直しは、現在目標数値を上回っている減量化目標値について見直し

を行い、再資源化目標については、当初の目標値を据え置くこととしたい。

①減量化目標

人口予想（長岡京市第3次総合計画より）

	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
年 度	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年
人 口	79,967	80,133	80,300	80,467	80,634	80,800	80,680

【指針等に基づく目標数値】

①廃棄物処理法に基づく基本方針 排出量（対 19 年度比約 5 %削減） 目標年度 27 年度

②循環型社会形成推進基本計画 排出量（対 12 年度費約 20%削減） 目標年度 27 年度

③大阪湾広域処理場整備促進協議会 排出量（対 12 年度費約 25%削減） 目標年度 27 年度

※下記表の 27 年度数値が、長岡京市における基本方針等各指針の目標数値

家庭系

（単位：g/人・日）

	12 年度	17 年度	19 年度	22 年度	27 年度	28 年度	対 17 年度比
①	703.1	653.7	644.0	563.5	611.8	—	—
②	703.1	653.7	644.0	563.5	562.5	562.0	約 14%減
③	703.1	653.7	644.0	563.5	527.3	521.0	約 21%減
参考	703.1	653.7	644.0	563.5	—	523.0	約 20%減
参考	703.1	653.7	644.0	563.5	—	555.0	約 15%減

事業系

（単位：t/日）

	12 年度	17 年度	19 年度	22 年度	27 年度	28 年度	対 17 年度比
①	15.9	16.9	16.9	15.9	16.1	—	—
②	15.9	16.9	16.9	15.9	12.7	12.0	約 28%減
③	15.9	16.9	16.9	15.9	11.9	11.0	約 33%減
参考	15.9	16.9	16.9	15.9	—	13.0	約 20%減
参考	15.9	16.9	16.9	15.9	—	14.0	約 15%減